

# 真備緊急治水対策プロジェクト 進捗状況について

令和4年9月

国土交通省 中国地方整備局  
高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

# 真備緊急治水対策プロジェクト(ハード対策)

■再度災害防止を図るため、小田川合流点付替え、国管理の小田川及び岡山県管理の末政川、高馬川、真谷川において、重点的な堤防整備（嵩上げ、断面拡大）と洪水時の水位を下げるための河道掘削（R3.6完了）を実施

令和3年度～令和4年9月現在の主な工事

小田川：L=7.9km

小田川合流点付替え：L=3.4km

⑤河道掘削 ⑥堤防強化・拡幅

高馬川：L=0.78km

末政川：L=1.37km

真谷川：L=1.21km

①南山掘削

②堤防

③橋梁

④河道掘削

	合流点付替え(国)
	河道掘削(国)
	堤防強化・拡幅(国市)
	堤防強化・嵩上げ(県)

# ① 南山掘削

■ 掘削作業を実施中（令和2年1月本格着手）



掘削工事の効率化のため、大型重機を採用

6.0m<sup>3</sup> バックホウ

1.4m<sup>3</sup> バックホウ

40tダンプ

10tダンプ

土砂積載容量  
約20m<sup>3</sup>

土砂積載容量  
約6m<sup>3</sup>

掘削作業状況

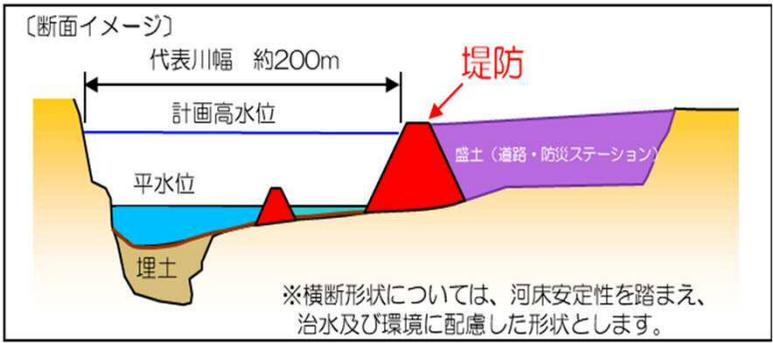
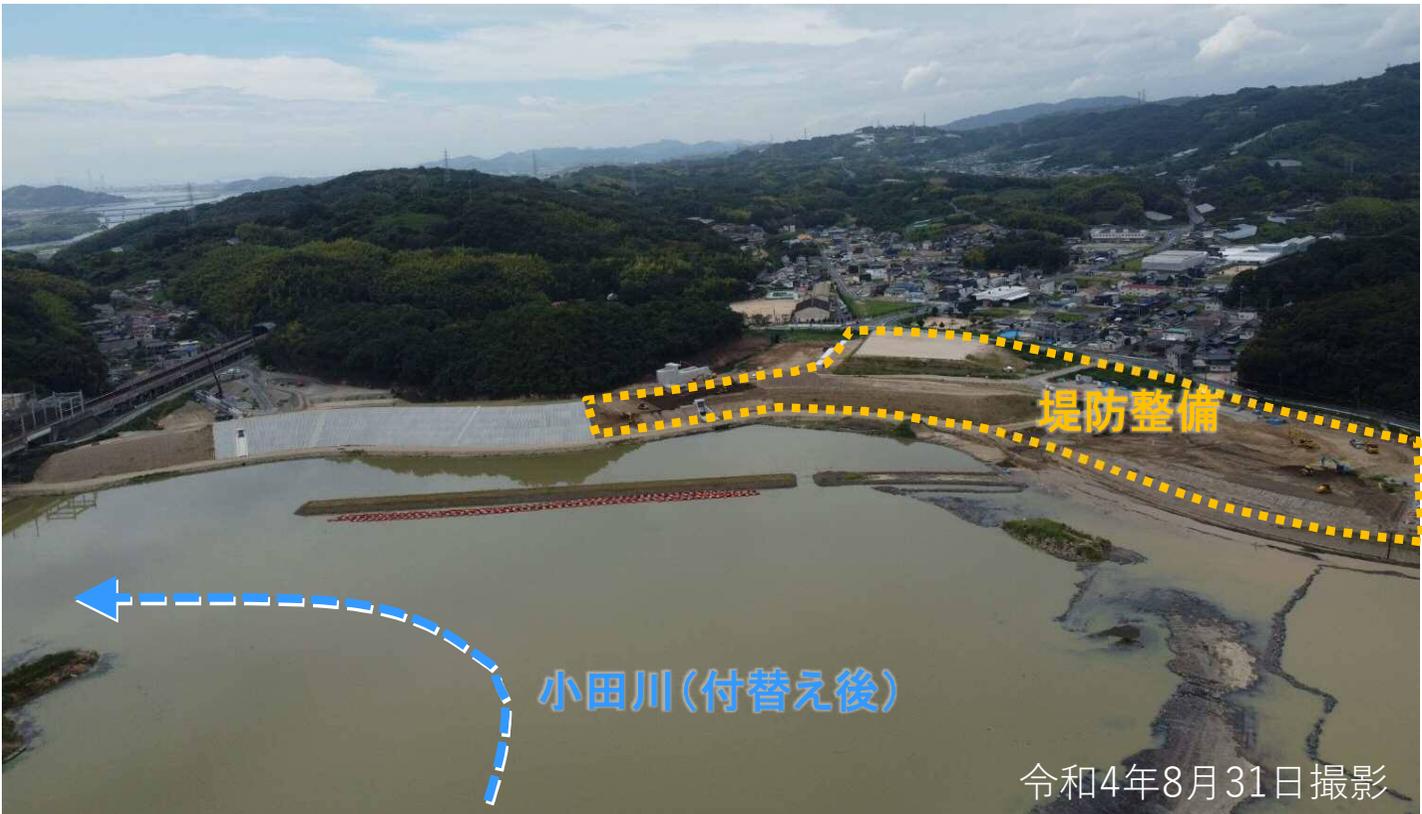


護岸施工状況



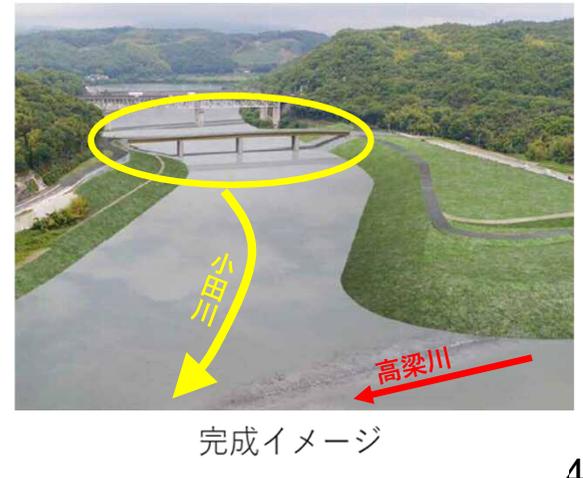
# ②堤防(柳井原貯水池)

- 南山掘削等より発生した土砂や岩砕を活用して堤防整備等を実施中 (令和2年1月~)
- 岩砕盛土は、工事用道路としても活用



# ③橋梁

■ 令和4年8月17日に新柳井原橋として開通



# ④河道掘削(新合流点)

■河道掘削及び堤防整備等を実施中



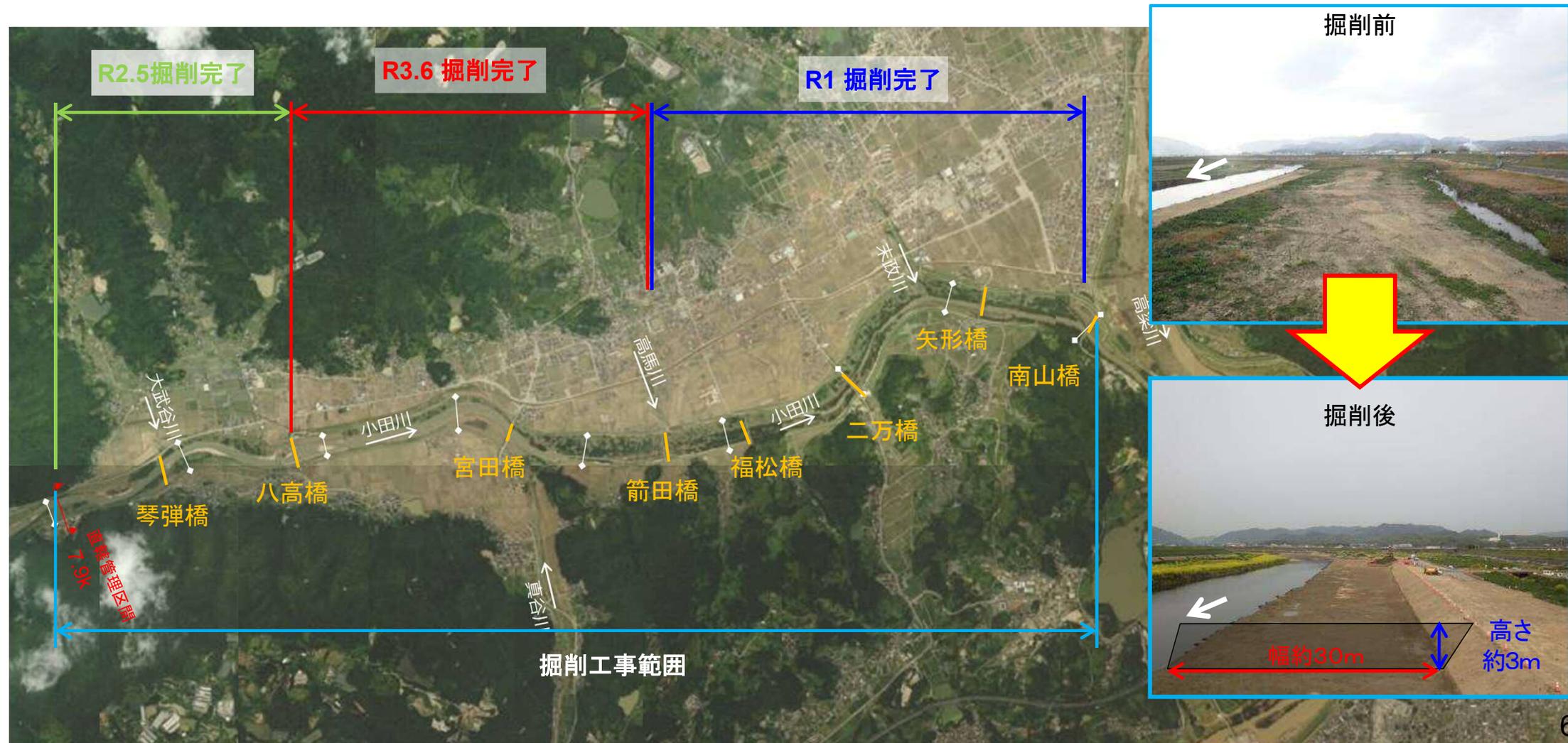
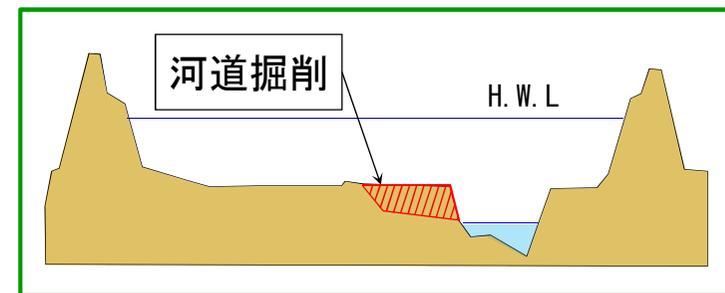
# ⑤小田川河道掘削(完了)

■小田川の河道断面を拡大するため、掘削を実施

⇒ 掘削期間 : 令和元年～令和3年6月10日

⇒ 掘削土砂量 : 308,000m<sup>3</sup>

掘削した土砂は小田川堤防強化工事等に活用



# ⑥小田川堤防強化

- 堤防断面の拡大等により、小田川堤防の弱体化を防ぐ
- 小田川等の河道掘削で発生する大量の土砂を有効活用し小田川の堤防を強化
  - ⇒ 事業期間：令和元年度～令和5年度（令和4年3月概成）

## 事業効果

- (1) 堤防断面拡大やドレーン設置により、洪水時に河川水や雨水が堤防に浸透し、堤防が弱体化することを防ぐ
- (2) 緊急車両の通行や排水ポンプ車の作業のためのスペース及び緊急時の避難路の確保を目的として、堤防断面の拡大を実施

## 堤防強化・拡幅の内容

- ①天端幅を約5m⇒7mに拡幅
- ②堤防の勾配を緩傾斜に（約3割勾配）
- ③必要に応じてドレーンを配置し浸透水を速やかに排水

